

1. 基本構想策定のしくみ

本基本構想は、「吹田市交通バリアフリー基本構想策定委員会(以下、委員会とする)」を諮問組織として検討を進めました。委員会は、学識経験者をはじめ、鉄道・バス事業者、吹田市の各関連部門の職員、および高齢クラブや身体障害者、市民の代表の方等の委員28名と、オブザーバー2名から構成されています。

また、市民の要望にかなう質の高い交通バリアフリー化を進めるためには、基本構想の検討段階において、市民の皆様と共に考えていくことが重要であるという認識のもと、「桃山台地区ワークショップ」を開催し、多くの市民の皆様の意見を反映してきました。

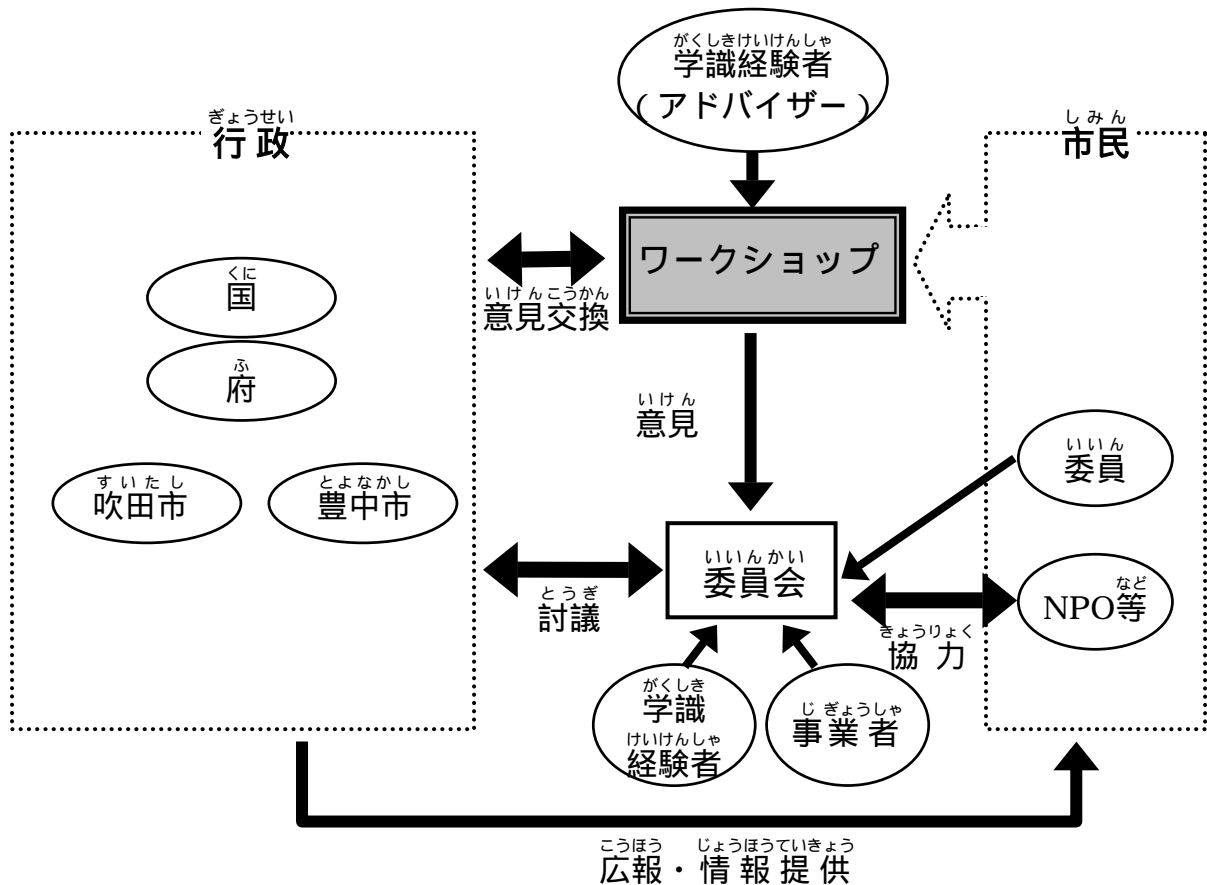


図1 基本構想策定のしくみ

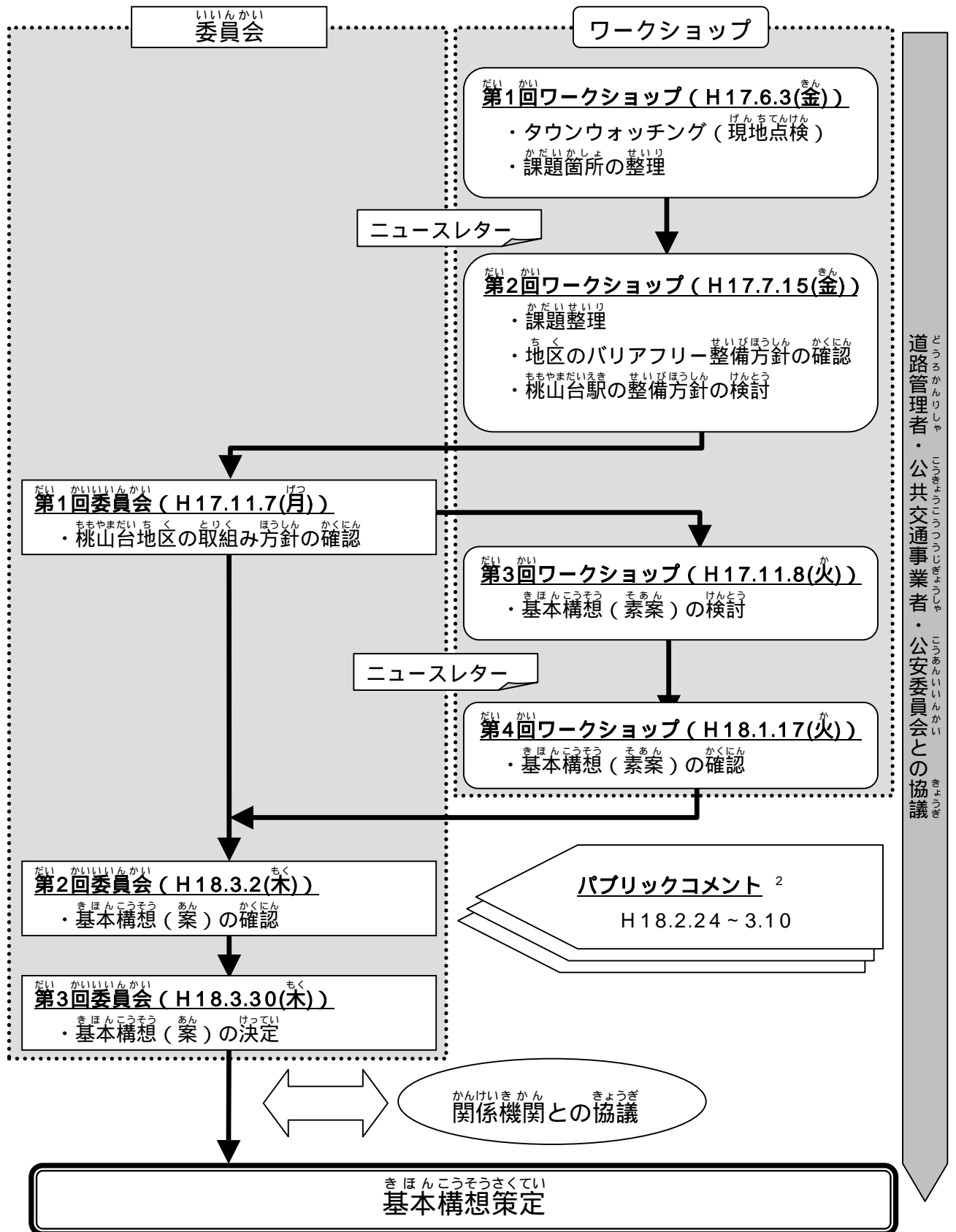


図2 基本構想策定の経緯

2) パブリックコメント

政策の立案や規制の設定等を行う際、案を公表し、この案に対して広く一般市民の皆様から意見や情報を求め、それを考慮して意思決定を行う制度。

ひょう すいたしこうつう きほんこうそうさくていいいんかい いいんめいぼ へいせい ねん ねん がつげんざい
 表1 吹田市交通バリアフリー基本構想策定委員会 委員名簿 (平成18年(2006年)3月現在)

	氏名	役職
委員長	新田 保次	大阪大学大学院 工学研究科 教授 (地球総合工学専攻 社会基盤工学コース 交通システム学研究室)
委員	岡田 明	大阪市立大学大学院 生活科学研究科 教授(人間工学)
"	斉藤 弥生	大阪大学大学院 人間科学研究科 助教授(高齢社会研究)
"	永田 昌範	吹田市自治会連合協議会 会長
"	関 信行	吹田市高齢クラブ連合会 会長
"	田井中 力	吹田商工会議所 事務局長
"	松尾 亜里	男女共同参画推進員
"	北嶋 玉枝	社会福祉法人 吹田市社会福祉協議会
"	大江 卓司	バリアフリー吹田市民会議
"	金澤 祐子	バリアフリー吹田市民会議
"	比嘉 財定	バリアフリー吹田市民会議
"	廣瀬 弥生	介護又はボランティア経験のある公募市民
"	大仲 里美	子育て中の方又は子育ての経験のある公募市民
"	松場 圭一	国土交通省近畿運輸局 交通環境部 消費者行政課長
"	井出 仁雄	大阪府茨木土木事務所 建設課長
"	肥田 正和	大阪府吹田警察署 交通課長
"	隅野 洋治	大阪市交通局 建設技術本部 計画部 計画課長
"	林田 弘幸	北大阪急行電鉄株式会社 鉄道部 施設課長
"	神谷 昌平	阪急電鉄株式会社 都市交通事業本部 鉄道技術部 調査役
"	中村 智	西日本旅客鉄道株式会社 京都支社 総務企画課長
"	角 洋介	阪急バス株式会社 自動車事業部 管理課長
"	溝川 俊夫	大阪高速鉄道株式会社 運輸部次長
"	荒起 一夫	吹田市 助役
"	山中 久徳	吹田市 企画部 部長
"	福井 登志宏	吹田市 市民文化部 部長
"	木下 修二	吹田市 福祉保健部 部長
"	阪口 純一	吹田市 都市整備部 部長
"	やすむら 淳一	吹田市 建設緑化部 部長
オブザーバー	山下 明	大阪府 建築都市部 建築指導室 建築企画課 福祉タウン推進グループ 課長補佐
"	山本 幸久	豊中市 土木下水道部 土木下水道建設課 課長補佐

ひょう もちやまだい ちく へいせい ねん ねん がつげんざい
 表2 桃山台地区ワークショップアドバイザー (平成18年(2006年)3月現在)

	氏名	役職
アドバイザー	飯田 克弘	大阪大学大学院 工学研究科 助教授 (地球総合工学専攻 社会基盤工学コース 交通システム学研究室)

第1回ワークショップ

開催日時：平成17年6月3日（金） 14:00～17:00

参加人数：101名（うち市民：59名）

概要：桃山台駅や道路の点検調査（タウンウォッチング）を行った後、調査で気づいた課題等についてのグループ討議（ワークショップ）を行いました。
特に、「桃山台駅」のバリアフリー化が早急に望まれていることが大変よく分かりました。



第2回ワークショップ

開催日時：平成17年7月15日（金） 19:00～21:00

参加人数：68名（うち市民：37名）

概要：第1回ワークショップでの意見を基に、桃山台地区の課題整理、バリアフリー整備方針の確認を行ったあと、北大阪急行より桃山台駅の改修方針（案）が説明され、その整備方針についての検討を行いました。
主な施設・主な経路への追加要望、桃山台駅の改修方針についてのご意見をたくさんいただきました。



第3回ワークショップ

開催日時：平成17年11月8日（火） 19:00～21:00

参加人数：70名（うち市民：39名）

概要：桃山台地区基本構想（素案）として、桃山台地区の基本的な方針、主な施設・主な経路、重点整備地区の範囲等を検討しました。
地区の一番の課題は、桃山台駅の課題や早急な整備が必要なことであり、それらを特徴とした基本構想をまとめることとなりました。



第4回ワークショップ

開催日時：平成18年1月17日（火） 19:00～21:00

参加人数：58名（うち市民：35名）

概要：これまでのワークショップ等での意見を反映した桃山台地区基本構想（素案）について説明を行い、質疑応答を行いました。
桃山台駅の早急な整備を望んでいること、基本構想策定後の事業実施計画作成時も、住民参加で進めてほしい等のご意見をいただきました。




4回のワークショップを通じて、桃山台駅の早急な整備、具体的な整備方針についてのご意見を多くいただきました。

<重要項目>

- 上下移動が多いのに、階段しかない
- エレベーター・エスカレーターの早期設置に対する要望が多い
- 現在の昇降機は使いにくい
- 駅とバス乗り場への移動をしやすくしてほしい


【バス乗り場までの経路】

- 階段が多い (写真1)
- 階段が多い
- 番号案内もまとめて案内が小さい




【改札】

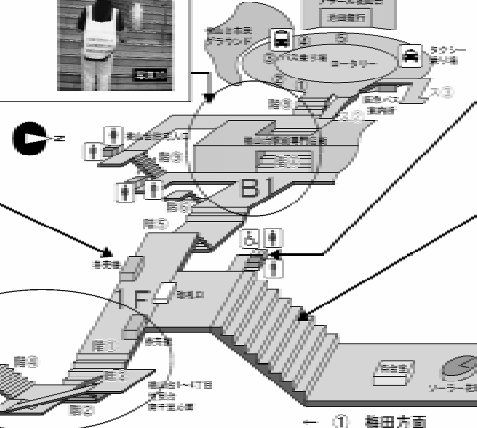
- 広い改札口を駅舎側に付けてほしい (写真5)



【トイレ】


- トイレの入口にも案内が必要 (写真6)








【券売機】

- 券いすの足は手が届かない (写真1)
- 券いす用の券売機がほしい
- 案内板は色がわかりやすい
- 案内板がわかりにくい
- 表示を大きく、見やすくしてほしい





【改札間までの経路】

- スロープがついていない (写真2)
- ミラーの視界が悪い
- 階段が多い (写真3)
- 車いす用インターホンの位置が悪い (写真4)


【ホームまでの経路】

- 階段は通るのが大変 (写真7)
- 昇降機の扉と口付近に番号ブロックがあり、これが見えない (写真8)

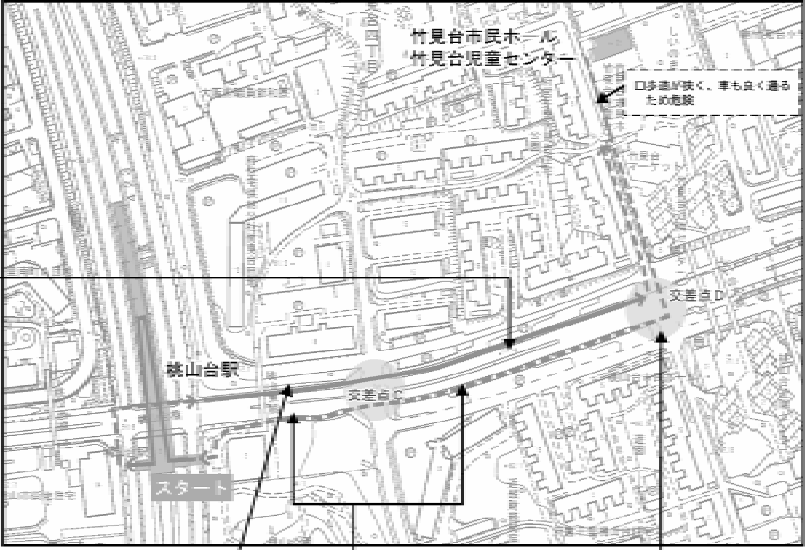
【ホーム】

- アナウンスの音が聞こえないときがある
- 千里中央側の行き先案内板がないので、遠くから見えない
- 手動押しボタン位置が悪い
- ホーム改札番号ブロックをもう少し内部にずらしてほしい (人が多いとき通りにくい) (写真9)





<重要項目>

- 音響信号機がない
- 車道と歩道の段差が大きい



【交差点C】

- 車道と歩道の段差が大きい (写真3)
- 番号ブロックの動き方が遅くない (写真4)
- 音響信号機がない
- 押しボタンがない





【交差点D】

- 道路が狭く、車もよく通るため危険
- 車道と歩道の段差が大きい


【交差点E】

- 家に階段が多く、坂道も多いので、休憩用ベンチを設置してほしい (写真2)



【交差点F】

- 地割れや草の根で路面がたがたしている (写真1)
- 歩道が多い



<重要項目>

- 階段が多い
- エレベーター・エスカレーター設置に対する要望が多い

【東西連絡通路】

- 駅から施設への案内がない
- 階段が多く、荷物もきつい

【ホームまでの経路】

- 階段が多い (写真4)

【階段昇降機】

- 車いす用の昇降機は、はずかしくて利用しづらい (写真3)

【案内】

- 駅舎が駅前で案内図が見にくい (写真2)
- 案内図の方向表示にミスがある
- 標識の向きが傾斜しているため読めない (写真5)

② 千里中央方面 →

← ① 梅田方面

桃山台駅地区 ③赤色班 (駅連絡通路、市道調査)

周辺道路

<重要項目>

- 信号の青時間が短い
- 横断歩道・信号機がない
- 車道と歩道の段差が大きい

□側溝にフタがない

□舗装が傷んでいる箇所が多い

- 歩道が凹凸である (写真1)
- 合字ブロックがない
- マンホールのフタで視通ができていない
- 道路の視界が狭い

□舗装が傷んでいる箇所が多い

- 歩道の幅が狭い
- 設置自転車が多い
- 側溝にフタがない

【交差点F】

- 信号の青時間が短い (写真2)
- 信号機が壊れている
- 信号機に押しボタンがない
- 車道と歩道の段差が大きい

【交差点E】

- 横断歩道がない (写真3)

□合字ブロックがない

□スロープがない

□階段の張り止めが老朽化していて歩かせずらい (写真4)

【交差点A】

- 信号の青時間が短い
- 車道と歩道の段差が大きい
- 横断歩道幅が狭い

さん参-7

<重要項目>

- 階段が多い
- 券売機が利用しにくい

【券売機】

- 券売機の料金まで点字ブロックが設置していない (写真1)
- 色がわかりにくい

【バス乗り場までの経路】

- 階段が多い (写真2)

① 梅田方面

② 千里中央方面

<重要項目>

- 歩道が凸凹で歩きにくい箇所が多い
- 音響信号機がない
- 車道と歩道の段差が大きい

- 点字ブロックがない
- 側溝にアタがない (写真7)
- 歩道が凸凹に陥っている
- 横断歩道が狭く歩道が狭くなっている

- 駅へのスロープがあるが狭く目立たない (写真8)

- 駅前乗り場までの点字ブロックがない
- 駅前乗り場に向かって歩道が陥っている

- 信号機がない (写真9)
- 横断歩道がない
- 点字ブロックがない (写真10)

【交差点A】

- 信号の視認性が低い
- 音響信号機がない
- 歩道幅が狭い
- 横断歩道の踏面が凹凸である
- 点字ブロックがない
- 横断歩道がない
- 車いすの待機する場所がない (写真11)
- 車道と歩道の段差が大きい (写真12)
- 踏面が凸凹で歩きにくい (写真13)

- 駅南口と車道で点字ブロックが連続していない

- 鋭角部の花壇が通行の邪魔になる (写真14)

- 駅内情報板の位置が悪く、見づらい (写真15)

- 点字ブロックが陥凹へ陥落している (写真16)

- 信号機の機械ボックスがあり、視界が狭い (写真17)
- 歩道も狭く感じる
- 信号機の青待機が短い

- 信号機の視認性が低い

3. ワークショップ・パブリックコメント²での意見とその考え方

基本構想に幅広い意見を反映することを目的に、意見交換やタウンウォッチングを行う桃山台地区ワークショップを4回開催しました。

また、より多くの方から意見を頂くためのパブリックコメントを実施しました。

その主な意見とそれに対する考え方を次ページ以降に示します。

パブリックコメントの概要

- (1) 募集期間：平成18年（2006年）2月24日（金）～3月10日（金）
- (2) 募集方法：豊中市・吹田市のホームページや市報への掲載および市役所の窓口等で基本構想（素案）を配付し、意見を募集
- (3) 受付方法：郵便、FAX、電子メールまたは持参
- (4) 応募結果：豊中市10通、吹田市6通、合計16通

2) パブリックコメント：P.参-2参照

		意見	発言された場				回答・対応策				
記載内容	全体	<ul style="list-style-type: none"> 基本構想にワークショップ等で出た意見を検討課題として記載してほしい。 					<ul style="list-style-type: none"> 本構想に基づき各事業者が事業を実施していきますので、決定事項を記載することを基本とします。ただし、参考資料としてこれまでの意見等を掲載し、今後の検討課題と位置づけます。 【p.参-5~8 2.タウンウォッチングでの意見】 および【p.参-9~23 3.ワークショップ・パブリックコメントでの意見とその考え方】 				
	整備案	<ul style="list-style-type: none"> ワークショップで議論した駅舎の整備案は最終案でないため、構想に記載しない方がよい。 					<ul style="list-style-type: none"> ワークショップでの検討した1案としてイメージは記載することとし、表題を「ワークショップで検討された案の1つ」と修正、「注意：具体的な整備内容については、公共交通特定事業計画の中で検討を行います。」という一文を追加しました。 【p.6-2 整備内容】 				
	整備時期	<ul style="list-style-type: none"> 具体的なスケジュールを示してほしい。 					<ul style="list-style-type: none"> 具体的な内容については、公共交通特定事業計画の中で検討していきます。 具体的には公共交通特定事業計画の中で検討を行いますが、できるだけ早い整備完了をめざしていきます。 				
	整備時期	<ul style="list-style-type: none"> 具体的な事業実施時期につきましては、公共交通特定事業計画の中で検討を行います。 ただし、これまでのワークショップや普段からのご意見の中で、早急な整備が望まれていることは十分承知しており、できるだけ早い整備を行うよう努力いたします。 									
基本構想について	桃山台駅	具体的な整備案	全体	<ul style="list-style-type: none"> 桃山台の駅はもっと早期にバリアフリー化すべき駅である。 駅舎だけでなく周辺施設とのつながり等も十分検討してほしい。 豊中市で計画されている府営住宅団地の大規模建替も含めて検討する必要がある。 							
			桃山台橋北側に新駅舎を設置する案	<ul style="list-style-type: none"> 桃山台橋北側に整備する案に概ね了解。 ホームが狭いため、階段とエスカレーターを縦列で設置すればどうか。 既存の駅舎と新駅舎の連絡通路が必要ではないか。 新駅舎から駅前広場までの安全な経路確保が重要である。 新駅の改札設置に伴い、滞留スペースの確保が必要である。 新駅舎への車の寄りつき箇所、それによる渋滞といったことを考える必要がある。 							
			より北側に新駅舎を設置する案	<ul style="list-style-type: none"> 利用者の分散を図るためにも、もっと北側に新駅舎を整備したほうがよい。 							
			現況の駅舎を改善する案	<ul style="list-style-type: none"> 現駅舎内の階段にエスカレーターを整備してほしい。 駅務室をけずれば、スペースを確保出来るのではないか。 							
			整備時期	<ul style="list-style-type: none"> 早急に整備してほしい。 							
			現況の課題	個別施設	垂直移動	<ul style="list-style-type: none"> 階段が多く、垂直移動が大変。 スロープが途中までのため、車いすでは利用できない。踊り場も狭い。 エレベーターやエスカレーターがほしい。 今の狭い構内にエスカレーターを作ると、よけいに人が溢れる。 					
					改札機	<ul style="list-style-type: none"> 幅広改札は、駅員に近い場所に設置してほしい。 					
					券売機	<ul style="list-style-type: none"> 券売機の蹴り込みが小さい。 運賃表示の字が小さい。 売店横豊中側にも設置されると便利。 					
					ホーム	<ul style="list-style-type: none"> 転落防止柵を設置してほしい。 					

		意見		発言された場		回答・対応策				
桃山台駅	現況の課題	個別施設	手すり	・階段以外にも手すりがほしい。(出来れば2段)			<p>・駅舎の整備方針につきましては、【p.6-1～3 (1) 駅舎(桃山台駅)】に記載しています。</p> <p>・具体的な整備内容につきましては、ワークショップでいただいたご意見をふまえ、公共交通特定事業計画の中で検討を行います。</p>			
			インターホン	・車いす用のインターホンが高い。位置が分かりにくい。						
			その他	・改札口にベンチを置いてほしい。						
		案内情報施設	音声案内	・アナウンスはあるが、周囲がうるさい時は聞き取りにくい。電光パネルでよくわかる。						
			案内設備	・トイレの入口にも案内板をつけてほしい。						
			視覚障害者誘導用ブロック	・敷設位置に人や荷物があり、利用しにくい。						
			その他	・お金の概算は検討しているのであれば教えてほしい。						
		基本構想について	主な施設・主な経路	記載内容	全体	・今までのワークショップの意見が反映されていないように感じる。				<p>・概算事業費については今後具体的な検討を進める中で、お示ししたいと考えています。</p> <p>・本構想に基づき各事業者が事業を実施していきますので、決定事項を記載することを基本とします。ただし、参考資料としてこれまでの意見等を掲載し、今後の検討課題と位置づけます。 【p.参-5～8 2.タウンウォッチングでの意見】</p> <p>および【p.参-9～23 3.ワークショップ・パブリックコメントでの意見とその考え方】</p> <p>・具体的な整備内容につきましては、道路特定事業計画の中で検討を行います。</p>
					個別の課題	・桃山台スポーツグラウンドの駐車可能台数が少ない。				・市民の方のご要望や利用実態をふまえて、施設管理者に要望していきます。
					追加	・住民の利用が多い竹見公園を追加してほしい。				・主な施設に追加を行いました。 【p.5-1 5.1主な施設】および【p.5-3 図5-1桃山台地区特定経路路線図】
追加	・地区外、乳母車等の利用が多い幼稚園、保育園を追加してほしい。 (千里敬愛幼稚園、南千里保育園、市立南丘保育所)						・【p.5-1 5.1主な施設】に示しております、主な施設の考え方から、主な施設への追加を行っていません。			
追加	・地区の特性であり、地区外からの利用がある医者村を追加してほしい。						・ただし、主な施設への追加は行いませんが、地域のまちづくりの中で検討すべき課題として認識しております。			
個別の課題	・上野新田線は、歩行空間ネットワークではなく、特定経路にしてほしい。						・特定経路に変更を行いました。 【p.5-2 5.2主な経路】および【p.5-3 図5-1桃山台地区特定経路路線図】			
追加	・竹見台専用2号線、新千里南町歩29号線の歩道橋にエレベーターを設置してほしい。						<p>・具体的な整備内容につきましては、ワークショップでのご意見をふまえ、道路特定事業計画の中で検討を行います。</p>			
追加	・新千里1号線は急勾配のため、休憩施設や滑り止めを設置してほしい。									
追加	・新千里南町歩第29号線のつばき公園までは、急勾配のため、車いすでの移動は困難である。									
追加	・国道423号(新御堂筋)横側のバス停までの経路を追加してほしい。						・特定経路に追加を行いました。 【p.5-2 5.2主な経路】および【p.5-3 図5-1桃山台地区特定経路路線図】			
追加	・竹見台専用2号線、竹見台1号線を追加してほしい。(地域内のネットワーク)			・駅から竹見公園、竹見市民ホール等への経路として、主な経路に追加を行いました。 【p.5-2 5.2主な経路】および【p.5-3 図5-1桃山台地区特定経路路線図】						

発言された場) ~ : 第1回～4回の各ワークショップでの発言された意見

		いけん 意見	はつげん 発言された場			かいとう たいおうさく 回答・対応策
基本構想について	主な施設・主な経路	主な経路 記載内容	<ul style="list-style-type: none"> 竹見台専用3号線を追加してほしい。(地域内のネットワーク) 			<ul style="list-style-type: none"> この路線は途中より府営住宅の敷地内通路となっています。 道路ではない敷地内通路をバリアフリー経路に指定することで、将来、府営住宅の建替計画を検討する際に、敷地利用等に制約がかかることが懸念されること等から主な経路としての指定を見送っています。 なお、敷地内通路部分については大阪府において適正に維持管理を行うとのことです。
			<ul style="list-style-type: none"> 竹見台1号線、桃山台4号線、桃山台6号線を追加してほしい。(医者村や保育園等への経路) 			<ul style="list-style-type: none"> 竹見台1号線、桃山台4号線は、竹見台市民ホール、ライフ桃山台店等への経路として追加しています。 【p.5-2 5.2主な経路】および【p.5-3 図5-1桃山台地区特定経路路線図】 医者村を主な施設に追加しなかったため、桃山台6号線は追加されておりません。
			<ul style="list-style-type: none"> 桃山台専用4号線、桃山台専用5号線を追加してほしい。(ライフへの経路) 			<ul style="list-style-type: none"> 桃山台専用5号線は、準特定経路として追加を行いました。 【p.5-2 5.2主な経路】および【p.5-3 図5-1桃山台地区特定経路路線図】 ライフ桃山台店への経路として桃山台4号線を指定しているため、桃山台専用4号線の追加は行っておりません。
			<ul style="list-style-type: none"> しいのき橋でつながれた商店会、ショッピングセンターの中の通路も重要な経路である。バス停からは階段しかない。 			<ul style="list-style-type: none"> 施設内通路のため、基本構想内への記載は行いませんが、施設管理者へ要望していきます。 しいのき橋につきましては、駅からの経路に含まれないため、主な経路への追加は行いませんが、地域のまちづくり事業等の中で検討を行います。
			<ul style="list-style-type: none"> 竹見桃山線、二ノ切桃山台線を追加してほしい。(地域内のネットワーク) 下記経路の追加が必要ではないか。 <ul style="list-style-type: none"> 桃山公園の園路、府営団地内の道路を通る経路 竹見公園の東側の経路 二ノ切桃山台線 竹見桃山線 			<ul style="list-style-type: none"> 【p.5-2 5.2主な経路】に示しております、各経路の位置づけから、主な経路への追加を行っておりません。 ただし、主な経路への追加は行いませんが、地域のまちづくりの中で検討すべき課題として認識しております。
			<ul style="list-style-type: none"> 駅と住宅を結ぶ経路は、主な経路と指定しなくても、優先的に対策をしてほしい。 車の排気ガスが気になるため、できれば住宅内を通行したい。 			
			<ul style="list-style-type: none"> 南千里地区との歩行者空間ネットワークをつなぐ必要がある。 			<ul style="list-style-type: none"> 現在南千里地区の基本構想案を作成していますが、両地区で府道豊中摂津線を特定経路に指定することによりネットワーク化が図れるものと考えています。
			<ul style="list-style-type: none"> 信号の設置の項目が抜けている。 歩車分離の項目が抜けている。 溝蓋の整備の項目が抜けている。 			<ul style="list-style-type: none"> 信号の設置につきましては、【p.6-8 (4)交通安全特定事業】に記載しています。 歩車分離につきましては、特定事業計画作成時に、検討を行います。 集水機能の低下等の理由から、基本的には溝蓋は設置しないこととしていますが、歩道幅員などの現場状況をふまえ、道路特定事業計画の中で検討を行います。
			<ul style="list-style-type: none"> 有効幅員 <ul style="list-style-type: none"> 歩道がない、狭い箇所がある。 街灯、植栽の枝等により狭くなっている箇所がある。 舗装 <ul style="list-style-type: none"> 木の根等により舗装が老朽化している箇所がある。 マンホールの箇所に段差ができていない箇所がある。 勾配 <ul style="list-style-type: none"> 縦断勾配、横断勾配がきつい箇所がある。 横断歩道等と横断歩道等の切下部 <ul style="list-style-type: none"> 歩道と車道の段差が大きい。 			<ul style="list-style-type: none"> 歩道の整備方針につきましては、【p.6-4~7 (2)歩道】に記載しています。 具体的な整備内容につきましては、ワークショップでのご意見をふまえ、道路特定事業計画の中で検討を行います。

発言された場) ~ :第1回~4回の各ワークショップでの発言された意見

				意見				発言された場				回答・対応策				
基本構想について	主な施設・主な経路	現況の課題	歩道	立体横断施設	・歩道橋の階段が急で老人にはきつい。 ・視覚障害者誘導用ブロックが無い。											
				排水施設等	・側溝のコンクリート壁が高さ(深さ)30cm程であり、危険。 ・側溝に蓋が無い、とぎれている箇所がある。 ・側溝に蓋もしくは白線を引いてほしい。											
				視覚障害者誘導用ブロック	・視覚障害者誘導用ブロックが無い、連続していない箇所がある。 ・横断歩道にない。											
				横断防止柵等	・ガードレールが無い箇所がある。											
				照明施設	・夜間照明が必要。											
				案内設備	・公共施設への案内が無い。											
				その他	・縁石が危険な箇所がある。											
				バス車両およびバス停	・阪急バス。低床バスが走っているが利用しにくい(乗れない)。もっと使いやすい車両をつくってほしい。 ・路線の運営等についても、検討してほしい。 ・低床バスに対応していないバス停がある。											
	信号機	・桃山台橋の交差点、青信号時間が短い。 ・歩行者用押しボタン信号がほしい。 ・音響信号が無い。 ・下にも車が走っているため、車の流れがわかりにくい。								バス停の改良につきましては、【p.6-8 (3) バス・バス停】に含んでいます。 交通安全特定事業(信号機等)の整備方針につきましては、【p.6-8 (4) 交通安全特定事業】に記載しています。 具体的な整備内容につきましては、ワークショップでのご意見をふまえ、交通安全特定事業計画の中で検討を行います。						
		駅前広場	西側駅前広場	歩道	・フラワーボックス、グラウンド表示、ポスト等が通行の邪魔になる。 ・阪急バス案内所横に駅へのスロープがあるが細く目立たない。								桃山台1号線(駅前広場)の整備方針につきましては、【p.6-4 (1) 特定経路】および【p.6-5 d. 桃山台1号線(駅前広場)】に記載しています。 具体的な整備内容につきましては、ワークショップでのご意見をふまえ、道路特定事業計画の中で検討を行います。			
バス停				・バスの寄りつきが悪い箇所がある。 ・切符売り場までの視覚障害者誘導用ブロックが無い。 ・視覚障害者誘導用ブロックの敷設されているところには、屋根が無い。 ・行き先案内、時刻表などが目の高さでないと見えにくい。 ・切符売り場側に向かって歩道が傾いている。												
				ロータリー	・バス、タクシー、乗用車等でロータリーが混み合う。											
	その他			・バス停(発車所)横に自転車置き場を設置してほしい。 ・植え込みレンガが傾斜し、つまづく危険性がある。												
	東側駅前広場			・吹田市街地案内板について、竹見台公園横の竹見台4丁目に「府宮千里竹見台住宅」の文字が脱落している。 ・駅前の渋滞を考えると、東側にもバス停を作ればどうか。								具体的な整備内容につきましては、ワークショップでのご意見をふまえ、道路特定事業計画の中で検討を行います。				

発言された場) ~ : 第1回~4回の各ワークショップでの発言された意見

		意見		発言された場		回答・対応策		
基本構想について	施設	市民ホール		・くつを履くためのいすがほしい。 ・トイレが狭すぎる。				
		公園		・公園の出入口が車いすでは入れない。 ・公園内に照明を設置してほしい。 ・園路の舗装（インターロッキング等）が必要である。				
		駐車場		・駐車場出入口に表示が無い。				
		駐輪場		・駅舎の改築にあわせて駐輪場の整備はされるのか？（豊中側） ・駐輪場の出入口について、自転車と人との錯綜が危険である。				
		記載内容		・ソフト面については、ユニバーサルデザインまで広げた内容を記載できないか。				
	ソフト施策	歩道上の占有物	路上駐車（荷下ろし車含む）、路上バイク、迷惑駐輪、看板、商品のはみ出し陳列等がある。					
			看板等が倒れている箇所がある。					
		その他	電柱のポスターが目障りである。 ・たばこの吸い殻が多い。					
	今後の進め方			・本ワークショップで終わりとのことだが、今後、市民が確認する場は無いのか。				
				・今後、基本構想に対しての意見を言う場があるのか？素案が決定した段階でこれまでの意見が入っているかどうかチェックすることが必要である。				
		・事業実施計画に対して意見がいただけるのか？						
		・桃山台駅の整備進捗状況の説明はあるのか？						
		・桃山台駅についても、事業実施計画検討時に住民の意見を聞く場を設けるのか？						
		・詳細な検討を進める際は、こういったワークショップ形式も重要だが、もう少し少人数で検討する場を設けてもいいのではないか。						
		・府の住宅公社も、ワークショップに参加してほしい。						
							<p>豊中市・吹田市は、これまでもユニバーサルデザインに基づいた検討を行っています。直接「ユニバーサルデザイン」という言葉はできませんが、「誰もが使いやすい」ことをめざしています。</p> <p>ソフト施策の考え方につきましては、【p.6-10（7）ソフト施策】に記載しています。</p> <p>具体的な内容につきましては、ワークショップでのご意見をふまえ、道路特定事業計画の中で検討を行います。</p> <p>本基本構想は、委員会の傍聴、ワークショップ、パブリックコメントで多くの方の意見を伺いながら検討を進めました。</p> <p>吹田市道の道路特定事業計画作成時は、基本構想作成時と同様、ワークショップ形式で検討をすすめます。その際、その他の事業につきましても、ご意見をいただければ、各管理者に要望していきます。</p> <p>桃山台駅につきましては、公共交通特定事業計画（素案）等を作成した段階で、ご意見をお伺いする場を設けます。</p> <p>今後のワークショップ開催時の参考とさせていただきます。</p>	

発言された場） ～ 第1回～4回の各ワークショップでの発言された意見

パブリックコメントでの意見一覧

パブリックコメントでは、下記の16通の意見を頂きました。

	意見
1	<p>桃山台駅のバリアフリー化の記事を読んでびっくりしました。</p> <p>平成22年度実施目標だなんて・・・まだかまだかと日々待っているのに。</p> <p>一日も早いバリアフリー化を利用者は望んでいるはずです。</p> <p>ベビーカーを担いで赤ちゃんを抱き、荷物を持つての移動がどんなに大変か。。。実際にしょっちゅう利用する者にしかわからないことだと思います。</p> <p>子育て世代がどれほど多く利用しています。</p> <p>同じように高齢の方、からだのご不自由な方、もたくさんおられます。</p> <p>どうぞ、計画案も十分考慮する時間は必要かと思いますが、平成22年度などはどう考えても遅すぎます。大事な市民税、もっと有効に活用してください。</p>
2	<p>桃山台駅について</p> <p>北側に出入口(改札口)を設置してほしい。明らかに北方向からの利用客が多いと思われる。電車自体もラッシュ時の混雑がひどく、北側に改札があれば混雑緩和になる。また、駅の北側は東西の土地が高い位置にあり、歩道橋とエレベーターで結ぶことでバリアフリーの面でも大変いいと思う。現在の状況は、利用者より駅周辺の商店等の利害を考慮しているとは思えない。</p>
3	<p>いつも、地域の活性化にご尽力戴きましてありがとうございます。</p> <p>吹田市の市報で常々思っていたことが載っていましたのでご意見させていただきます。</p> <p>私は梅田や難波に行きますので桃山台の駅をよく利用します。</p> <p>しかし、PCなど重い荷物を持ったり、海外へ行くスーツケースを運んだりする時はJRの吹田駅を使用します。</p> <p>何故なら桃山台駅では、エレベーターがないため負担にならないようについているキャリヤーを、わざわざ持ち上げて、階段を上り下りしないといけないからです。</p> <p>子供が小さかった時はベビーカーを持ち、子供を抱き、荷物を持つ、というひどい状態でした。今も変わっておりませんが。</p> <p>現在、桃山台の駅では、車いすの方は駅員さんに頼んで移動をしています。</p> <p>駅員さんも大変ですが、頼む方もこれじゃ嫌だと思えます。</p> <p>それに手伝い報酬も出てるそうですね。</p> <p>エレベーターがあれば、車いすの方も、駅員さんが来るまで待つ必要がないし、第一便利だと思えます。</p> <p>東京の駅では、上りと下りのエスカレーター、階段と3等分されています。</p> <p>母も駅の階段を降りている時に、足をすべらして怪我をしましたので、下りのエスカレーターも必要だと思っています。</p> <p>エレベーターももちろん必要ですが、是非、上り下りのエスカレーターもつけて下さい。</p> <p>こういう優しさがあってこそ文化都市だと思います。</p> <p>お年寄りだけでなく、大きな荷物を持った外人の人も、優しく受け入れる吹田市になって欲しいと思います。</p>

	意見
4	<p>資料をお送りいただきありがとうございました。</p> <p>千里中央側にも改札口が出来て、エレベーターやエスカレーターが設置されることは住民の長年の切実な要望でした。実現の運びとなりともうれしく思っています。</p> <p>ところで、豊中側の駅の出入口について、国道423号との関係や府道豊中摂津線との関係を基本構想に加えないと不完全なものではないでしょうか。</p> <p>豊中市でもワークショップを独自にもうけて住民の意見を聞いて早急に具体案をまとめるべきではないでしょうか。</p> <p>吹田市側は駅周辺についても相当こまかくまとめられています。</p> <p>豊中市はこれまでも消極的で、吹田市にぶらさがっているだけという印象をもっています。</p>
5	<p>第6章－6.1 事業内容とスケジュール(1) 駅舎(桃山台駅)の項の内、駅の出入口の項目の内容に関する意見。</p> <p>ワークショップでも繰り返し指摘されてきたように、バリアフリーを考える前提として、乗降客数に比較し、改札への出入口が一か所という問題の改善があると思います。</p> <p>問題はその内容の検討です。</p> <p>「駅前広場や周辺施設との連続性」は当然重要ですが、周辺住民の立場(桃山台地区よりもっと広域的な)からしますと、上新田地区や新千里南町地区の住民は「ホーム北側への駅出入口」を切望しています。</p> <p>他の箇所でもその主旨の記述がありますが、付け足し的な印象です。「効率的かつ効果的な出入口の設置箇所」は、「駅利用者の動線」にも配慮した検討が必要だと思いますので、その主旨も加えていただきたく要望します。</p> <p>「駅前広場や周辺施設との連続性および駅利用者の動線等に配慮した、効率的かつ効果的な出入口の設置箇所の検討」とする。</p>
6	<p>手すり取付お願い</p> <p>竹見台から陸橋より桃山台駅に行く時、下りの階段が広く、中に手すり取付くださるようお願いいたします。</p> <p>11月より階段の所で3人オドリ場でのびている人あり</p>
7	<p>エスカレーター1基設置とあるが、エスカレーター設置の場合「上り」だけ作ればよいように考えられがちであるが、年寄りや足の不自由なものにとって下りが一番危険であり、「上り」以上に必要なのは「下り」エスカレーターである。</p> <p>設置の場合、「下り」を無視しないように(いざとなった場合、「上り」は手すりにつかまり体重を持ち上げながら安全に上ることができるが、「下り」階段は一步誤れば大きな危険に襲われる。)</p> <p>エスカレーター検討の際は「下り」を忘れないように。場合によっては上下切替えボタンの装備もやむを得ない。</p>

	意 見
8	<p>桃山台地区交通バリアフリー基本構想案etclいずれの地区でも一緒ですが、設備を施工した後の使い勝手が一番大切な事です。</p> <p>私は地下鉄江坂駅南西階段裏に新たに設置されたエレベーターを使って大変障害者としてうれしく思っている車いす通勤者ですが、歩道に一時、かなりの量の飲食店・不動産屋の看板が乱立し、一列通勤しかできませんでした。エレベーター入口に到着するまで長い間待たなければなりません。最近、職員の方が立看板撤去要請をされているのを見かけますが、翌日には、また逆戻りです。どうして自転車は通告の上、強制撤去するのに看板の常習者は強制撤去できないのでしょうか。（どちらも個人所有物ですが）自転車は北朝鮮に売却できるが、看板はできないからですか。一時撤去した看板所有者は他の店が出すと必ず再度設置することになります。看板が一つも置いていなければ、最初に置く者はちゅうちよするはずです。悪質不動産業者には強い態度で接すれば問題なくなり、街はすっきりいたします。『くさったリンゴが一個あれば箱ごと腐ってしまいます。』</p> <p>また、桃山台地区交通バリアフリー基本構想素案についてですが、 「歩道の有効幅員を確保」とあるが、いくら広くしても、視覚障害者誘導用ブロック等の上に物が置かれれば、幅員を確保した意味がなくなります。 「主な経路に含まれる歩道橋に、駅の出入口や駅前広場などの動線に配慮したエレベーターの設置を検討」とありますが、（ここに物が置かれないのは）この出入口に物が置かれるのは、自立つからずです。 「啓発活動を強化するなどの歩道上の迷惑駐輪対策や、交差点・横断歩道上の違法駐車対策を推進」とあるが、駐輪だけではない。夕方夜間にかけて看板だらけでは、いくら良いものを設置しても障害者には役立たないです。</p>
9	<p>3.4 表3-1(1) 地区内の問題点 桃山台駅の階段の写真2枚 西側駅前広場 バス停の写真1枚</p> <p>は、一日のうちの最も人の少ない時間に撮影されたもので、実態の理解を妨げるものである。</p>
10	<p>2.1(3) 課題要件 2行目 ホームのエレベーターが無いの次に以下を挿入する。 「特に朝・夕のラッシュ時には、1箇所しかない改札からホームにいたる階段に上がり下りの通勤客が溢れ、極めて危険な状態になる」</p> <p>追加の理由: 困っている実情が伝わらない。また、ラッシュ時には、身体障害者・妊婦・荷物が多い人などの利用は困難をきわめることを率直に表現していただきたい。</p>

	意見
11	<p>第6章 バリアフリー化事業の内容とスケジュール</p> <p>駅利用者の利便性の向上のためには、新たに桃山台駅のホームのできるだけ北端に新駅舎および改札口を設け、エレベーター等を設置する案も是非ご検討をお願いします。</p> <p>ホームの北端近辺に改札口ができれば、桃山台駅の北側周辺住民の利便性は飛躍的に向上し、また地形的にもバリアフリー化の目的に適していると思います。このことは、桃山台駅の北側周辺住民(特に高齢者や障害者にとって、坂道の上り下りにかなり辛いものがあります)が、長年切望し、期待していたことで、この機会に是非実現に向けてご検討していただきますようお願いいたします。</p>
12	<p>第6章 バリアフリー化事業の内容とスケジュール</p> <p>桃山台駅利用者の利便性の向上のためには、新たにホームのできる限り北の端に改札口を設け、高齢者および身体障害者等介護者用エレベーター等を設置することも是非ご検討を宜しくお願い致します。</p> <p>ホームのできる限り北の端に改札口を設けることにより、桃山台駅の北側周辺利用者の利便性は向上し、またエレベーター等を設置することにより周辺にお住まいの高齢者および身体障害者等の利用者にとっても利便性は向上すると考えます。</p> <p>特に、現在の駅では坂道や駅改札口までの階段の上り下りは、高齢者にとって相当な負担となっておりますので、この機会に是非ホームのできる限り北の端に改札口およびエレベーター等の設置が実現しますようご検討宜しくお願い致します。</p>
13	<p>6.1(1) 整備内容</p> <p>表現が抽象的であり、もう少し具体的に表現願いたい。私の意見でありますがい、以下1～5の基本計画を冒頭に記述されたい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 桃山台橋の北側歩道を拡幅し、これから駅ホームに通じる、改札、歩道、階段、エスカレーター、エレベーターを設置する。 2. 前項の工事を完成し、使用開始後、現在の駅舎を改造する。この際、新御堂筋の側道(国道423号側道)の地下を掘削することを含め、階段を拡張してエスカレーターを設置する。 3. 駅舎の改造に当たっては、将来のC-20住宅の建替え計画との整合性への配慮を行う。 4. 別途駅ホームの中央北側部分に新御堂筋およびその側道を東西に跨ぐ歩道橋を作り、できればこれを1項の新改札、歩道と連結させる。 5. 1項に関連して拡幅を大きく駅ホームを覆う形で行き、バス、タクシーなどの交通機関の活用、駐輪場の設置の是非について検討を行う。

	意見
14	<p>1. 高齢者、軽度障害者、幼児同伴者にとり、上りより下り階段での転倒がより不安であります。追い抜け不要の下りエスカレーターをバス停より駅ホームに設置してほしい。新改札への2度の横断歩道はできるだけ使いたくない。</p> <p>2. 吹田市桃山台スポーツ広場へ高齢者は階段、坂道共に使用出来がたい。子供と共に入るにはスロープを考慮してほしい</p> <p>3. 駐輪場対策として電動レンタサイクルを考えてほしい。</p> <p>北大阪急行林田課長あてに大阪大学大学院工学研究科ビジネスエンジニアリング専攻助教 松村暢彦先生が2003年、北千里にて3ヶ月実験された報告書をお渡ししました。</p>
15	<p>新設改札口を最も北側に設け、豊中市側にもバスターミナルを作る</p> <p>1. 現在のバス停留所「上新田住宅前」を「桃山台北口」と改めて、上新田西の空き地と天竺川(地図の斜線部分)を利用して、現在の桃山台から来るバスの入り口と南町3丁目から来るバスがUターンできるスペースを作る。駅から来たバスと南町から来たバスの乗り場が混同しないように工夫が必要。</p> <p>2. 新設のバス停から、新設の改札口までバリアフリーの新しい歩道を設ける。そのために、現在「財団法人大阪府タウン管理財団」が所有する緑地(地図の斜線部分)を譲り受ける。</p> <p>3. 豊中市と吹田市の境界部分より斜めに(駅のプラットホームを少し延長しても良い)新駅舎に水平の歩道橋を作って、車道を越えるようにする。新駅舎にはエレベーターとエスカレーターを新設する。</p> <p>4. 新設の歩道の下に、新たな自転車置き場や高速バスの乗り場を新設する。</p> <p>上記の案の必要性とメリット</p> <p>1. 先に作成された、吹田市と豊中市の基本構想(素案)での新駅舎(桃山台橋に接続する構想)では、現在の桃山台駅のバスターミナルとの接続も、工事大変難しいと考えられる。また桃山台橋に駅舎を接続すると振動が伝わる可能性もある。</p> <p>2. 上記の案は、工事もやりやすく、建設費も安く出来る。</p> <p>3. 「桃山台北口」のバス停を設けることにより、豊中方面から来るバスの乗客は現在の桃山台駅に行く時間が短縮される。新千里南町や上新田の住民にとって便利になることは言うまでもない。</p> <p>4. 「桃山台北口」のバス停での乗降客の増加は、現在の桃山台駅の混雑緩和になるだけでなく、南町3丁目の商店街の活況につながる。</p> <p>5. 現在、南町3丁目のC団地の建替えが行われているので、阪急不動産や奥村組に協力を申し入れてはどうか。</p> <p>上記の案は、吹田市側の状況がわからないので、まったく考慮しておりません。豊中市は今回の計画では今のところ費用を負担しないと聞いていますが、上記の案のために相応のご負担をお願いしたいと思っております。</p> <p>添付：地図 一枚</p>

	意見
16	<p>ラッシュ時の人災事故や高齢者、ベビーカー利用者を考えて、又、西側にバス、タクシーターミナルが集中していることを考慮して以下意見を申し上げます。</p> <p>駅とバスターミナルが吹田側にあり豊中市側にも多くの利用者とバスからの乗り継ぎ利用者も吹田市側より多いことも考え駅の西側の混雑緩和のためにも、豊中市側からも積極的に、このバリアフリー対策は急務として北急に意見具申願います。</p> <p>1) 桃山台駅の屋上となっている現桃山台橋を北へ60mほど拡幅工事をし、この拡幅スペースには吹田市域へのバスターミナルを新設する(北西にある駐輪場は工事で撤去する)</p> <p>* (これは駅西側のみにバス、タクシーターミナルがあるため、交通混雑の要因となっています)</p> <p>この拡幅した屋上から階下の現ホームへ改札口、エスカレーター、エレベーターを新設する(現花時計の北側あたりへ)</p> <ul style="list-style-type: none"> この工事は南北に長い北側にも現改札口を通らず利用者はホーム北側で列車待ちすることができ、ラッシュ時は狭いホームの大変な混雑緩和となり利用者全般に効果が多い。 現改札口からホームへの階段は難工事のためその拡幅には限度があり、上下エスカレーター設置は至難は必至と思われるので桃山台橋北側の拡幅工事を先ず着工してほしい。 <p>2) 次に豊中市側のバリアフリー対策として駅ホーム中央北側部分に新御堂筋と側道を東西に跨ぐ歩道橋を作り1)というホームのエスカレーター、エレベーター、改札口に連結する工事をぜひお願いしたい。</p> <p>3) 現西側のバスターミナルへの一番西側にある長い階段は荷物をもつ高齢者、ベビーカー利用者には大変酷な状況がよく見られるし巾もあるので上下エスカレーターを設置されたい。</p> <p>乗降客には周辺の店舗が視野を妨げているので業者にも協力方依頼して整備しないとラッシュどきはころぶ利用者もよく見かける</p> <p>事故が起こらぬようエスカレーター工事をぜひ望みます。</p> <p style="text-align: right;">以上</p> <p>[上記の早期着工の必要性]</p> <p>[駅利用の豊中市側住民の不満の増幅]</p> <p>豊中市域にある北急緑地公園駅はバスターミナルもないが、整備近代化されて久しいが、吹田市域に駅とバスターミナルの集客が多い桃山台駅は今迄多々要望を受けながらバリアフリー化などの近代化が未だに着工されず豊中市民の不満は増える一方です。</p> <p>北急へのアピールを望みます。</p>

しょう章	こうもく項目	ページ	いけん意見	きほんこうそうとあつかい基本構想における取り扱い	
	ぜん全 たい体		<ul style="list-style-type: none"> ・お年寄りだけでなく、大きな荷物をもった外国人の人も、優しく受け入れる吹田市になってほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・豊中市・吹田市では、「だれもが気軽に出かけられるまちづくり」を基本理念もしくは基本方針として、バリアフリー化整備に取り組んでいます。高齢者や身体障害者だけでなく、大きな荷物を持った方、外国人、その他あらゆる人を対象としています。 【p.4-1 4.1基本理念】 	
			<ul style="list-style-type: none"> ・豊中市でも独自にワークショップを開催して、早急に具体案をまとめてほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・本基本構想策定にあたっては豊中市・吹田市で協働して取り組み、ワークショップも協働で開催しました。今後の具体案の検討に際しても関係者が協力し、進めてまいります。 	
だい第2章 じゅうてんせいびちゆう重点整備地区	2.1 せんていりゆう選定理由	(3) かだいようけん課題要件	p.2-1 <ul style="list-style-type: none"> ・「特に朝・夕のラッシュ時には、1箇所しかない改札からホームにいたる階段に上り下りの通勤客が溢れ、極めて危険な状態になる」を追加してほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地区内の問題点「桃山台駅」にご指摘の「改札口が一つであるため、ラッシュ時には、改札階からホームまでの階段に通勤・通学客が溢れ、とても危険な状態となっています。」という一文を追加しました。 【p.3-8 表3-1(1)地区内の問題点】 	
だい第3章 ちゆう地区の概要	3.4 ちくないもんだい地区内の問題点	表3-1(1) ちくないもんだいてん地区内の問題点	p.3-8 <ul style="list-style-type: none"> ・「桃山台駅の階段の写真2枚」「西側駅前広場のバス停の写真1枚」は、一日のうち、最も利用者の少ない時間に撮影されたもので、実態の理解を妨げるものと思う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ご指摘の写真について、朝のラッシュ時の写真を加えました。 【p.3-8 表3-1(1)地区内の問題点】 	
だい第6章 ばりあふりーかじぎょうないうちょうスケジュール バリアフリー化事業の内容とスケジュール	6.1 じぎょうないよう事業内容とスケジュール	(1) えきしゃ駅舎(桃山台駅)	せいびないよう整備内容	p.6-1 <ul style="list-style-type: none"> ・「効率的かつ効果的な出入口の設置箇所」は、「駅利用者の動線」にも配慮すべきである。よって、「駅前広場や周辺施設との連続性および駅利用者の動線等に配慮した、効率的かつ効果的な出入口の設置箇所の検討」と修正してほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ご指摘の箇所に、「および駅利用者の動線等に配慮した」という一文を追加しました。 【p.6-1 (1)駅舎(桃山台駅)】
				p.6-1 <ul style="list-style-type: none"> ・エレベーターがあれば、車いすの方や、乳母車をおしている方、重い荷物を持っている方にとつて、とても便利になると思う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・【p.6-2 せいびないよう整備内容】に記載のとおりエレベーターを最優先に設置します。
				p.6-1 <ul style="list-style-type: none"> ・エスカレーター1基とあるが、足腰の弱った方には、上りだけでなく、下りエスカレーターも必要。 ・場合によっては、上下切り替えボタンの設置もやむを得ないと思う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・具体的な整備内容につきましては、いただいたご意見をふまえ、公共交通特定事業計画の中で検討を行います。

しょう章	こうもく項目		ページ	いけん意見	きほんこうそうとあつかい基本構想における取り扱い
第6章 バリアフリー化事業の内容とスケジュール	6.1 事業内容とスケジュール	(1) 駅舎 (桃山台駅)	整備内容	<p>p.6-1</p> <ul style="list-style-type: none"> ・表現が抽象的、もっと具体的に整備内容を記載してほしい。下記1～5の基本計画を記述してほしい。 1. 桃山台橋の北側歩道を拡幅し、駅ホームに通じる改札、歩道、階段、エスカレーター、エレベーターを設置する。 2. 前項の工事を完成し、使用開始後、現在の駅舎を改造する。この際、新御堂筋の側道(国道423号側道)の地下を掘削することを含め、階段を拡張してエスカレーターを設置する。 3. 駅舎の改造に当たっては、将来のC-20住宅の建替計画との整合性への配慮を行う。 4. 別途駅ホームの中央北側部分に新御堂筋およびその側道を東西に跨ぐ歩道橋を作り、できればこれを1項の新改札、歩道と連結させる。 5. 1項に関連して拡幅を大きく駅ホームを覆う形でを行い、バス、タクシー等の交通機関の活用、駐輪場の設置の是非について検討を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・具体的な整備内容につきましては、いただいたご意見をふまえ、公共交通特定事業計画および道路特定事業計画等の中で検討を行います。
			整備内容	<p>p.6-1</p> <ul style="list-style-type: none"> 1. 桃山台駅の屋上となっている現桃山台橋を北へ60mほど拡幅工事をし、この拡幅スペースには吹田市域へのバスターミナルを新設する(北西にある駐輪場は撤去)。この拡幅した屋上から階下の現ホームへ改札口、エスカレーター、エレベーターを新設する(現花時計の北側あたり)。この工事は現改札口を通らずホーム北側で列車待ちすることができ、ラッシュ時はホームの混雑緩和となり利用者全般に効果が多い。現改札口からホームへの階段は難工事のためその拡幅には限度があり、上下エスカレーター設置は困難と思われるので桃山台橋北側の拡幅工事を先ず着工してほしい。 2. 豊中市側のバリアフリー対策として駅ホーム中央北側部分に新御堂筋と側道を東西に跨ぐ歩道橋を作り1)でいうホームのエスカレーター、エレベーター、改札口に連結する。 3. 現西側のバスターミナルへの一番西側にある長い階段へ上下エスカレーターを設置してほしい。豊中市域にある北急緑地公園駅はバスターミナルもないが、整備近代化されて久しいが、吹田市域に駅とバスターミナルの集客が多い桃山台駅は今迄多々要望を受けながらバリアフリー化等の近代化が未だに着工されず豊中市民の不満は募る一方です。北急へのアピールを望みます。 	
			整備内容	<p>p.6-1</p> <ul style="list-style-type: none"> ・もっと北側に新駅舎および改札口を設け、エレベーターを設置してほしい。 	
			整備時期	<p>p.6-1</p> <ul style="list-style-type: none"> ・桃山台駅のバリアフリー化事業の実施目標が平成22年度とは遅すぎる。もっと早く整備してほしい。 	

しょう章	こうもく項目		ページ	いけん意見	きほんこうそうとあつかい基本構想における取り扱
だい第6章 しょうしょう バリアフリー化事業の内容とスケジュール	(2)	e. たけみもも 竹見桃 やませんよう 山尊用 ごうせん 1号線	p.6-6	・歩道橋の階段の幅が広いので、真ん中に手すりを付けてほしい。	・階段下側部分には手すりが設置されていないため、階段上側部分に合わせて両側に手すりを早急に設置する予定です。
	(5)	b. こうきょうし 公共施設 せつなど 設等の でいりぐち 出入口	p.6-9	・駅前広場からホームへの下りエスカレーターを設置してほしい。新改札への二度の横断歩道はできるだけ使いたくない。 ・吹田市桃山台スポーツ広場へ高齢者は階段、坂道共に移動しにくい。子供と共に入るにはスロープを考慮してほしい。	・駅舎と駅前広場の歩行者動線の整備については【p.6-9 (6)その他】に記載しています。 ・施設の整備方針につきましては、【p.6-9 (5)施設】に記載しています。 ・いただいたご意見については、バリアフリーの趣旨をふまえ改善されるよう、各施設管理者に要望していきます。
	(6)	-	p.6-9	・豊中市側の駅の出入口と国道423号、府道豊中摂津線との関係についても記載してほしい。	・駅舎とバス乗り場の歩行者動線の整備については【p.6-9 (6)その他】に記載しています。 ・具体的な整備内容につきましては、いただいたご意見をふまえ、道路特定事業計画の中で検討を行います。
	(7)	広報・啓発の推進	p.6-10	・ハード整備した後の、ソフト施策も重要と思う。 ソフト施策で、迷惑駐輪・違法駐車対策だけでなく、はみだし看板等の対策も重要と思う。 視覚障害者誘導用ブロックの上には、荷物を置かれないような対策が必要と思う。	・ソフト施策の考え方につきましては、【p.6-10 (7)ソフト施策】に記載しています。 ・いただいたご意見をふまえ、【p.6-4 1)特定経路】および【p.6-7 2)歩行空間ネットワーク、準特定経路】の障害物等の撤去・規制の項目に、看板等の不法占有物対策を加えました。
		ソフト施策	その他	p.6-10	・駐輪場対策として電動レンタサイクルを考えたほしい。 大阪大学が、2003年北千里にて3ヶ月実験された報告書を、北大阪急行に渡しました。